

## 令和7年度第3回札幌方面伊達警察署協議会議事概要

### 1 開催日時

令和8年3月4日（水）午後4時00分から午後5時15分まで

### 2 開催場所

伊達警察署 会議室

### 3 出席者

- (1) 協議会委員 7人（定員7人）
- |     |       |
|-----|-------|
| 会長  | 舘崎雄二  |
| 副会長 | 小笠原正光 |
| 委員  | 宇佐美圭孝 |
|     | 見付三津恵 |
|     | 高橋千穂  |
|     | 石澤准   |
|     | 稲垣香澄  |
- (2) 警察署員 8人
- |        |        |
|--------|--------|
| 署長     | 渡部茂樹   |
| 警務課長   | 藤原健司   |
| 会計課長   | 能登谷佑子  |
| 生活安全課長 | 澁谷夏樹   |
| 刑事課長   | 櫻井隆敬   |
| 交通課長   | 上田平    |
| 警備課長   | 沼田一郎   |
| 警務係長   | （庶務担当） |

### 4 会長挨拶

### 5 署長挨拶

### 6 異動者挨拶

### 7 報告事項

令和8年度第1回警察官採用試験について

【委員】 警察官が多数不足していると聞いたが、大手企業のように毎年賃上げをするなどの待遇改善が必要だと思う。

### 8 協議事項

意見・要望に対する回答について

【委員】 伊達市の市道で、止まれ標識等の設置または撤去に関し、住民から市役所へ問い合わせがあった際、警察から情報が無かったため説明することが出来なかった。標識等の設置、撤去を行った際には市役所にも情報提供をお願いしたい。

【警察】 情報の提供、共有に関しては委員のおっしゃるとおりです。円滑な道路交通環境の維持や異常等の察知にも役立つものと考えますので、今後とも情報共有をさせていただきながら進めていきたいと思っています。

【委員】 高齢者の安否確認において、身内と連絡が取れない場合、警察は鍵等を壊し室内に入ってくれるのか。その場合、破壊した修理代はどかが負担す

るのか。

【警察】 安否確認通報の場合、人命救助が最優先となるので、基本的にはご家族に連絡を取り窓ガラス等を割って室内に侵入する承諾を得てから入ります。

ご家族の方と連絡が取れず中に人が倒れている場合は、警察も状況を確認する必要があることから承諾を得ずに入る場合があります。その際の修理費はご家族に負担していただくこととなります。

【委員】 年末年始は飲酒の機会が増える時期ですが、この時期における飲酒運転に対する取締りの実施状況や、その効果について教えていただきたい。

【警察】 取締りについて、具体的な日時をお知らせすることはできませんが、神出鬼没に行っているところであります。

年末年始も取締りを行っており、その効果として飲酒運転をする者が減ってきていると感じています。

飲酒運転で逮捕したという報道が、一番皆様に注意喚起出来るのかなとは思いますが、仮にそれが出来なかったとしても、実際に取締りをしている姿を皆さんに見ていただくことで、ドライバーの方々へ注意を働きかけていきたいと思っております。

【委員】 認知症高齢者の徘徊に伴う捜索事案がどの程度発生しているのか教えていただきたい。

【警察】 令和7年中、当署管内における認知症高齢者を保護した件数は、18件になります。そのうち警察が検索した件数は3件になりますが、通報直後に見つかる、自力帰宅、家族が発見したというケースがほとんどでした。

春先から秋にかけては屋外へ出る機会が増えることから、件数も多くなっています。

## 9 剣道見学

日本剣道形、剣道稽古